

(別紙)

令和3年度「かごしま地域活性化協働推進事業」の実施状況・計画
(R3.11月末現在)

事業名	屋久島における生物多様性保全事業	
実施主体	団体名	特定非営利活動法人 HUB&LABO Yakushima
	県担当課	自然保護課
事業目的	水域を中心とした屋久島の生物相の把握と、生息環境調査を活用した生物多様性保全のための普及啓発を行い、地域における希少種保護と外来種駆除の意識を高める。	
実施状況及び今後の計画		
【実施状況】		
・水辺の生物多様性講座及びプロジェクト説明会		
① 日 時：令和3年7月20日		
② 場 所：春牧交流館（屋久島町安房）		
③ 参加人数：32名		
④ 実施内容：本事業の説明会及び生物多様性講座を NPO 法人くすの木自然館より講師をお招きし開催した。本プロジェクトを来年度以降も推進することを見据え「水圏生物調査による生物多様性保全プロジェクト」とし、水域の生物多様性保全を目的とした島民コミュニティを立ち上げた。		
・調査方法指導講座及び夏季生物調査、収集データ整理		
① 日 時：令和3年9月21～23日		
② 場 所：一湊川・イテゴ川		
③ 参加人数：26名		
④ 実施内容：NPO 法人くすの木自然館より講師をお招きし、調査方法指導講座及び生物調査を実施した。一湊区の一湊川では、45種。安房地区のイテゴ川では、63種を確認した。国・鹿児島県絶滅危惧種及び鹿児島県指定希少野生動植物のタメトモハゼ、国・鹿児島県指定準絶滅危惧種のカワスナガニ、鹿児島県指定準絶滅危惧種のヤマトヌマエビ、コツノテナガエビ・イシマキガイ・ケンムンヒラヨシノボリを確認することができた。		
・秋季生物調査、収集データ整理		
① 日 時：令和3年10月21～22日		
② 場 所：一湊川・イテゴ川		
③ 参加人数：15名		
④ 実施内容：新型コロナウイルスの感染者の島内感染者が確認されたため、調査方法指導講座を中止し、スタッフのみでの秋季生物調査を行った。調査方法指導講座については11月に延期とした。一湊区の一湊川では、31種。安房地区のイテゴ川では、55種を確認した。国・鹿児島県指定準絶滅危惧種のゴマハゼ・カワスナガニ、鹿児島県指定準絶滅危惧種のヤマトヌマエビ・コツノテナガエビ・ケンムンヒラヨシノボリを確認することができた。		
・調査方法指導講座、中間報告会及び秋季生物調査		
① 日 時：令和3年11月21日		
② 場 所：一湊川・イテゴ川		
③ 参加人数：70名		
④ 実施内容：10月に開催予定であった、調査方法指導講座及び中間報告も行った。秋季生物調査にも位置づけ、一湊区の一湊川では、25種。安房地区のイテゴ川では、25種を確認した。国・鹿児島県絶滅危惧種及び鹿児島県指定希少野生動植物のタメトモハゼ、国・鹿児島県指定準絶滅危惧種のニホンイシガメ・ゴマハゼ、鹿児島県指定準絶滅危惧種のケンムンヒラヨシノボリ・イシマキガイを確認することができた。		
【今後の計画】		
・12月15～16日、17日（予備日） 調査方法指導講座及び冬季生物調査、収集データ整理		
・1月23日 調査内容の報告会及び水辺の生き物観察体験会		

※ 参考となる資料（チラシ、新聞記事等）がありましたら添付してください。